

# 試験②の経過について

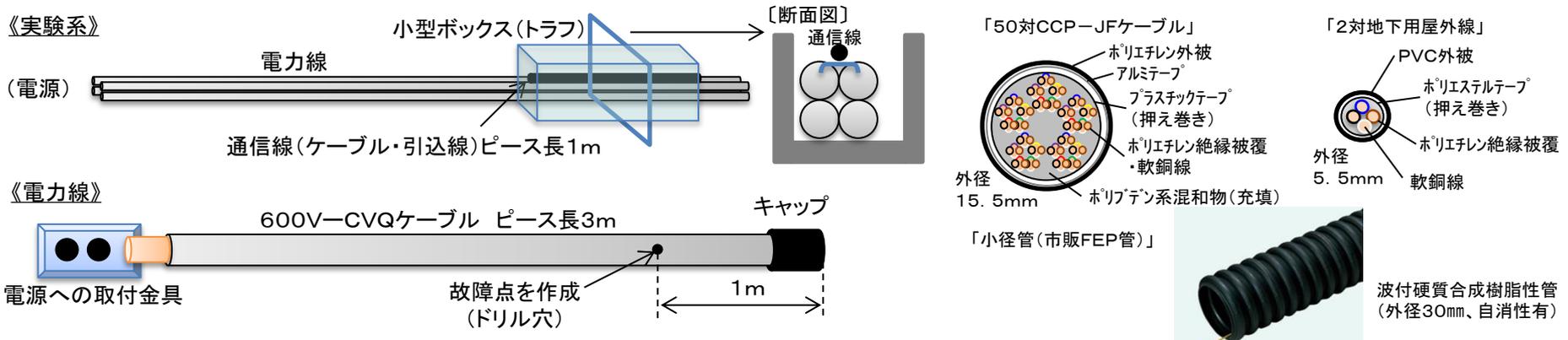
---

アーク放電試験の概要 .....	1
------------------	---

平成27年5月15日

# アーク放電試験の概要

No.	項目	内容	補足
1	目的	通信ケーブルと低電圧電力ケーブルが近接(0cm~)した時に、電力ケーブルで発生したアーク放電が通信ケーブルへ与える影響について評価	
2	前提条件	・電力ケーブル:通常負荷状態(3相平衡200V)【600V_CVQケーブル】 離隔距離:0cm~ (通信ケーブルと電力線が接触している状態)	
3	実施場所	一般財団法人電力中央研究所	
4	実施期間	2015年4月23日 (1日間)	
5	対象ケーブル	①0.4mm-50対CCP-JFケーブル ②2P地下用屋外線	・適用頻度が大きいものを選択
6	評価パターン	以下の組み合わせパターンで実施	
	(1)評価サンプル	①ケーブル・屋外線(ケーブル外被に直接当てる) ②小径管+ケーブル(ケーブルを入れた小径管に当てる)	
	(2)離隔距離	(a)0cm (b)10cm	(b)は(1)①のパターンを実施
	(3)ケーブル長	1m	アークはケーブル中間に当てる
	(4)電氣的条件	交流単相200V 34kA	
7	評価項目	アーク放電後の通信ケーブルについて以下の項目で評価	とりまとめ中
	(1)外観調査	実験場ならびに実験室で外被の溶融有無等を確認	
	(2)材料特性	アーク箇所(外被)の引張り・伸び評価(強度低下有無を確認)	
	(3)電氣的特性	アーク後のサンプルについて絶縁・容量等の電氣的特性への影響を確認	



今後、試験で使用したケーブルの外観、材料特性、電氣的特性を評価し結果のとりまとめを行う。